



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月26日

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス

上場取引所 東

コード番号 7595 URL <http://www.argo-graph.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員 (氏名) 藤澤 義磨

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 長谷部 邦雄 TEL 03-5641-2018

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	22,017	16.0	2,355	30.2	2,511	30.7	1,688	37.3
30年3月期第2四半期	18,987	8.2	1,809	12.4	1,921	13.7	1,229	15.7

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 2,309百万円 (40.0%) 30年3月期第2四半期 1,649百万円 (158.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	158.17	158.17
30年3月期第2四半期	115.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	40,524	28,235	65.5	2,484.94
30年3月期	38,303	26,422	64.5	2,315.74

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 26,530百万円 30年3月期 24,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		33.00		40.00	73.00
31年3月期		40.00			
31年3月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,600	3.5	3,950	5.3	4,180	3.5	2,700	4.6	252.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	11,177,000 株	30年3月期	11,177,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	500,420 株	30年3月期	500,420 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	10,676,580 株	30年3月期2Q	10,676,663 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第2 四半期連結損益計算書（累計期間）	6
第2 四半期連結包括利益計算書（累計期間）	7
第2 四半期連結損益計算書（会計期間）	8
第2 四半期連結包括利益計算書（会計期間）	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、株式市場がバブル後最高値を更新するなど堅調さを維持する一方、相次ぐ自然災害に伴う経済活動への影響が続いていることに加え、米中貿易摩擦や原材料コストの上昇といった懸念材料もあり、先行きへの不透明感は高まっております。

このような状況下、当社グループでは、各社においてそれぞれの特長を活かした事業戦略を推進しながら、グループ間の連携も促進することで事業基盤の一層の強化とビジネスの拡大に取り組んでまいりました。

その結果として、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、アルゴグラフィックス本体の業績が好調に推移したことから、売上高は22,017百万円（前年同期比16.0%増）となりました。営業利益につきましては、人員増や待遇改善に伴う人件費の増加等があったものの増収効果が寄与し、2,355百万円（同30.2%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1,688百万円（同37.3%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

PLM事業につきましては、自動車業界における活発な研究開発投資や半導体業界における生産増強等を受け、外部顧客への売上高が21,088百万円（前年同期比16.4%増）、セグメント利益は2,328百万円（同31.6%増）となりました。連結子会社である㈱ジーダットが中心となって行うEDA事業につきましては、主力製品SX-Meisterの積極的な販促及び設計・開発受託ビジネスの拡大により増収となった一方、費用も増大したことから、外部顧客への売上高が929百万円（前年同期比6.2%増）、セグメント利益は26百万円（同35.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計及び負債純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ2,220百万円増加し、40,524百万円となりました。

(資産)

流動資産は、現金及び預金が1,814百万円増加、受取手形及び売掛金が156百万円減少、有価証券が1,751百万円減少、商品が85百万円減少、仕掛品が119百万円増加、その他が634百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比575百万円増の26,805百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が5百万円増加、無形固定資産が179百万円減少、投資その他の資産のうち、投資有価証券が2,098百万円増加、その他が279百万円減少したことにより、前連結会計年度末比1,645百万円増の13,718百万円となりました。

(負債)

流動負債は、買掛金が267百万円増加、未払法人税等が87百万円減少、受注損失引当金が95百万円増加、役員賞与引当金が45百万円減少、その他が7百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比240百万円増の8,973百万円となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債が90百万円増加、株式給付引当金が31百万円増加、役員株式給付引当金が12百万円増加、その他が31百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比166百万円増の3,314百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が1,253百万円増加、その他有価証券評価差額金が614百万円増加、退職給付に係る調整累計額が17百万円増加、為替換算調整勘定が78百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比1,813百万円増の28,235百万円となりました。

②キャッシュ・フローについて

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により得られた資金1,905百万円、投資活動により使用した資金128百万円、財務活動により使用した資金575百万円等を加味した結果、前連結会計年度末に比べ1,167百万円増加（9.2%増）し、13,912百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,905百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益2,511百万円、減価償却費43百万円、のれん償却額139百万円、退職給付に係る負債の増加額115百万円、株式給付引当金の増加額31百万円、役員株式給付引当金の増加額12百万円、売上債権の減少額157百万円、その他の流動資産の減少額36百万円、仕入債務の増加額267百万円、前受金の増加額376百万円、未払消費税等の増加額30百万円、受注損失引当金の増加額95百万円であります。

支出の主な内訳は、役員賞与引当金の減少額45百万円、たな卸資産の増加額34百万円、前渡金の増加額590百万円、その他の流動負債の減少額323百万円、法人税等の支払額899百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は128百万円となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入980百万円、投資有価証券の償還による収入1,200百万円であり、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出1,074百万円、有形固定資産の取得による支出30百万円、投資有価証券の取得による支出1,204百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は575百万円となりました。

支出の主な内訳は、短期借入金の返済による支出75百万円、配当金の支払額435百万円、非支配株主への配当金の支払額64百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

貿易摩擦の高まりに伴い世界経済の先行きには慎重な見方が強まりつつありますが、当社グループの主要顧客である製造業においては、次世代技術の研究開発や生産能力の拡大を目的とした投資を積極的に進めており、現時点では当社グループの事業に大きな変化はございません。そのため、平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,047,524	14,861,780
受取手形及び売掛金	9,093,181	8,937,003
有価証券	1,877,186	125,778
商品	1,259,971	1,174,884
仕掛品	51,637	171,357
原材料及び貯蔵品	4,774	4,384
その他	896,293	1,530,611
流動資産合計	26,230,569	26,805,800
固定資産		
有形固定資産	236,075	241,585
無形固定資産		
のれん	1,443,485	1,279,133
その他	87,135	72,157
無形固定資産合計	1,530,621	1,351,290
投資その他の資産		
投資有価証券	9,298,933	11,397,357
その他	1,007,522	728,099
投資その他の資産合計	10,306,456	12,125,456
固定資産合計	12,073,153	13,718,332
資産合計	38,303,722	40,524,133
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,658,222	4,926,194
未払法人税等	825,994	738,418
賞与引当金	575,068	576,887
受注損失引当金	—	95,268
役員賞与引当金	90,000	45,000
その他	2,583,676	2,591,643
流動負債合計	8,732,961	8,973,412
固定負債		
退職給付に係る負債	2,485,181	2,575,561
株式給付引当金	91,171	122,477
役員株式給付引当金	40,600	53,009
その他	531,797	563,789
固定負債合計	3,148,750	3,314,838
負債合計	11,881,712	12,288,251

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,873,136	1,873,136
資本剰余金	2,073,658	2,073,167
利益剰余金	18,757,140	20,010,767
自己株式	△691,234	△691,234
株主資本合計	22,012,701	23,265,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,895,692	3,510,430
退職給付に係る調整累計額	△106,820	△89,243
為替換算調整勘定	△77,384	△156,350
その他の包括利益累計額合計	2,711,487	3,264,836
新株予約権	1,080	208
非支配株主持分	1,696,740	1,704,999
純資産合計	26,422,009	28,235,881
負債純資産合計	38,303,722	40,524,133

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(第2四半期連結損益計算書（累計期間）)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	18,987,582	22,017,675
売上原価	14,241,927	16,519,437
売上総利益	4,745,655	5,498,238
販売費及び一般管理費	2,935,689	3,142,863
営業利益	1,809,965	2,355,374
営業外収益		
受取利息	24,331	19,322
受取配当金	68,837	67,911
持分法による投資利益	—	46,418
その他	20,299	24,061
営業外収益合計	113,468	157,714
営業外費用		
支払利息	—	576
投資事業組合運用損	263	1,200
持分法による投資損失	1,245	—
その他	133	134
営業外費用合計	1,643	1,911
経常利益	1,921,791	2,511,177
税金等調整前四半期純利益	1,921,791	2,511,177
法人税、住民税及び事業税	603,364	754,319
法人税等調整額	21,068	△13,964
法人税等合計	624,432	740,354
四半期純利益	1,297,358	1,770,822
非支配株主に帰属する四半期純利益	68,071	82,092
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,229,287	1,688,730

(第2四半期連結包括利益計算書（累計期間）)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	1,297,358	1,770,822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	316,761	614,737
為替換算調整勘定	10,835	△59,294
退職給付に係る調整額	26,371	17,576
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,261	△34,352
その他の包括利益合計	351,706	538,666
四半期包括利益	1,649,065	2,309,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,580,765	2,242,078
非支配株主に係る四半期包括利益	68,299	67,410

（第2四半期連結損益計算書（会計期間））

（単位：千円）

	前第2四半期連結会計期間 （自平成29年7月1日 至平成29年9月30日）	当第2四半期連結会計期間 （自平成30年7月1日 至平成30年9月30日）
売上高	9,327,560	10,628,066
売上原価	6,948,980	7,927,491
売上総利益	2,378,579	2,700,574
販売費及び一般管理費	1,468,494	1,585,311
営業利益	910,084	1,115,263
営業外収益		
受取利息	14,143	10,298
受取配当金	—	7,329
持分法による投資利益	28,424	53,640
その他	12,330	10,054
営業外収益合計	54,898	81,322
営業外費用		
支払利息	—	227
投資事業組合運用損	—	1,914
営業外費用合計	—	2,141
経常利益	964,983	1,194,444
税金等調整前四半期純利益	964,983	1,194,444
法人税、住民税及び事業税	258,334	403,801
法人税等調整額	15,354	△31,223
法人税等合計	273,689	372,577
四半期純利益	691,294	821,866
非支配株主に帰属する四半期純利益	76,105	64,261
親会社株主に帰属する四半期純利益	615,188	757,604

（第2四半期連結包括利益計算書（会計期間））

（単位：千円）

	前第2四半期連結会計期間 （自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日）	当第2四半期連結会計期間 （自 平成30年7月1日 至 平成30年9月30日）
四半期純利益	691,294	821,866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111,063	307,262
為替換算調整勘定	10,962	△21,350
退職給付に係る調整額	13,185	8,787
持分法適用会社に対する持分相当額	2,025	△29,833
その他の包括利益合計	△84,889	264,866
四半期包括利益	606,404	1,086,733
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	528,440	1,026,335
非支配株主に係る四半期包括利益	77,963	60,397

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,921,791	2,511,177
減価償却費	49,870	43,984
のれん償却額	123,374	139,237
賞与引当金の増減額(△は減少)	936	1,819
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,000	△45,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	131,030	115,713
株式給付引当金の増減額(△は減少)	23,515	31,306
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	9,423	12,408
受取利息及び受取配当金	△93,169	△87,234
持分法による投資損益(△は益)	1,245	△46,418
売上債権の増減額(△は増加)	△827,441	157,923
たな卸資産の増減額(△は増加)	287,070	△34,242
前渡金の増減額(△は増加)	△201,429	△590,487
その他の流動資産の増減額(△は増加)	5,673	36,187
仕入債務の増減額(△は減少)	△572,339	267,972
前受金の増減額(△は減少)	239,412	376,750
未払消費税等の増減額(△は減少)	△38,829	30,222
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△204,360	△323,082
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	95,268
その他	△6,054	1,880
小計	804,721	2,695,388
利息及び配当金の受取額	100,767	109,685
利息の支払額	—	△576
法人税等の支払額	△785,543	△899,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	119,945	1,905,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,008,185	△1,074,995
定期預金の払戻による収入	1,008,000	980,000
長期預金の払戻による収入	600,000	—
差入保証金の差入による支出	△58,617	△1,074
有形固定資産の取得による支出	△38,959	△30,919
無形固定資産の取得による支出	△8,182	△4,443
投資有価証券の取得による支出	△706,714	△1,204,636
投資有価証券の償還による収入	—	1,200,000
子会社株式の取得による支出	△10,000	—
関係会社株式の売却による収入	74,823	—
会員権の満期償還による収入	10,000	—
その他	8,356	7,221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129,478	△128,847
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△75,000
配当金の支払額	△390,868	△435,697
非支配株主への配当金の支払額	△56,942	△64,516
その他	△118	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△447,928	△575,213
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,274	△33,570
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△458,735	1,167,854
現金及び現金同等物の期首残高	12,434,682	12,744,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,975,946	13,912,564

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。